

「アクトビレッジおのサウンディング型市場調査」の対話結果の公表について

令和7年8月27日

1. サウンディング調査実施の経緯

アクトビレッジおのの運営において、民間のノウハウや資金などの「民間活力」を導入し、長期的かつ持続可能な運営が可能かどうかを探るため、本市では「サウンディング型市場調査（対話型市場調査）」を実施しました。

2. サウンディング調査の概要

この調査では、現行の「指定管理方式」に代えて「コンセッション方式」への移行を視野に入れ、施設の活性化や持続的な発展に向けた、新たな事業アイデアや運営手法、課題解決と地域活性化、さらに関係人口の創出につながる最適な運営スキームについて「対話」を通してご提案いただきました。

3. サウンディングの実施スケジュール

日程	内容
令和7年7月1日	実施要領の公表
令和7年7月1日～令和7年7月31日	申込期間
令和7年7月1日～令和7年8月7日	対話の実施
令和7年8月下旬	サウンディング結果概要の公表

4. サウンディング調査の参加者

- (1) 参加事業者数・・・2事業者
- (2) 形態・・・個別対話（対面・非公開）

5. サウンディング調査結果

次頁記載のような意見がありました。

6. 今後の予定

今回のサウンディング型市場調査では、民間活力の導入によるアクトビレッジおのの長期的且つ持続可能な事業運営について、民間事業者の皆様から業務内容や公募条件の検討に関して貴重なご提案をいただき、意見交換もさせていただきました。

今回の調査結果を踏まえ、事業構築に係る調査や内容の整理・検討を引き続き進めてまいります。

サウンディングの項目及び内容

施設の活用方針・コンセプトについて
● 施設の一部をコンセッション方式で運営する、『スモールコンセッション方式』での施設活用について（貸館業務等は指定管理として行い、それ以外の部分はコンセッション方式での運営）
施設の整備・改修について （既存建物を解体撤去して新たな建物を新設する、既存建物を改修して活用する等）
● 施設の整備・改修費用について、具体的な数字をあらかじめ出してほしい ● 施設の現状や概略がわかりにくい。他の事業者と一緒に事業展開を検討するとしても施設の概略をわかりやすく説明できた方がよいのでは ● 施設の整備・改修にかかる費用は、指定管理料として市に負担してもらいたい ● 既存施設を工場や職業体験施設などへ改修し、産業の創出や体験型施設としての運営を検討してみてもよいのでは
事業運営・マネジメントについて
● 民間事業者が複数参加するコンソーシアムのような形式の運営を検討してもよいのでは ● 産業型エンターテインメント施設として、産業、教育、商業施設、職業体験施設のような複合型施設の展開を検討しては
地域との連携・関係人口の創出について
● 既存の建物を活かす取組を検討する中で、地域が持つ地域資源や産業との連携は必須と思うし、地域の協力なしには事業展開は難しいと思う ● どのような地域資源や産業と連携をするかについては、事前に調査を行いながら調整していく必要があると思う（そのための予算化も必要かもしれない）
事業スキーム・収支モデルについて
● 集客施設としての役割だけではなく、一次産業的な施設との複合が出来るのであればより事業としての可能性が高まると思う ● 全てを民間事業が行うのは、難しい部分があると感じる。行政がリスクの一部を負う部分があれば、成り立つ事業スキームは提供できると思う
その他
・とくになし

サウンディング調査に係る問い合わせ先
宇部市北部地域振興課 荒武・福井
TEL：0836-67-2812